

ばいけないのか疑問。予算審査の中でしっかり審査はできる。その次の段階ではないか」

答弁⑤「今までの経緯を再度私たちも調査をして究明していきたい」

反対討論①「調査権を発動する百条委員会の設置は、行財政上の重大な事件や特殊な政治問題が発生した場合だが、それについての答弁がない。賛否をとるより撤回すべき」

賛成討論①「特に鑑定評価。選定要件に埋蔵文化財包蔵地・遺跡でないこととうたわれており、調査すべき。解明する責任がある」

反対討論②「26年度予算での議論の場がある。財政上、何ら問題がない百条委員会には反対」

賛成討論②「鑑定評価の選定からスタートし、結果に基づいて次のステップに行く、その財政が全部絡んでくる。質問にはつきりした回答が得られなかった。24年にさかのぼり調査すべき」

◆**決議案2号 市民の期待に応え新火葬場の早期建設を推進することを求める決議案**

質疑①「多くの方が賛成だから早くでは、（納得していない方々の）気持ち逆なのでするのではないか」

答弁①「地域住民の方の話を聞き、尊重しながら進めるという市の意向もある。岩沼全体を考え、早く納得していただけるよう市の努力を求める」

質疑②「反対もあるのだから慎重に、というのが議会の立場では」

答弁②「地域が応募したものの。どこに持つて行っても反対はある。大局的に考えるのが議会」

反対討論①「合意形成という文言がない。慎重に進めるのが議会の立場であり反対」

賛成討論①「教育民生部会で候補地の要件を質疑、確認し、予算修正もなく可決しており賛成」

反対討論②「1%の反対とはいえ、合意形成の手順があると思う。逆なでする表現に反対」

賛成討論②「市民の期待に応える火葬場の早期建設を求めて賛成」

◆**決議案1号 岩沼市議会会議規則（一部改正）**

会議時刻の始期のみを定めるもの。及び、閉会中の懲罰事犯に対し次の議会で懲罰動議を提出できるとするもの。

質疑①「目的と改正を出した状況を伺う」

答弁①「議員は365日、きちんと対応すべき。ネットなどで誹謗中傷をする例が多くなった」

質疑②「議員の自由な言論活動を縛ることにならないか」

答弁②「議会で起きた真実を記すのであれば問題は無い」

主な議案

◆**議案4号 岩沼市乳幼児等医療費の助成に関する条例（一部改正）**

乳幼児等医療費の通院費が10月から、これまで6歳到達年度の末日までを対象としていたものを9歳到達年度の末日までに拡大するもの。

◆**議案39ノ41号 工事請負契約の締結**

市道相野釜線道路築造工事、市道寺島海岸線（避難路）道路改良工事及び市道本町早股線（避難路）道路改良工事について契約するもの。

意見書

◆**意見書案1号 特定秘密保護法の廃止を求める意見書**

（否決）

◆**意見書案2号 宮城県原子力発電所の安全性に関する検討委員会の設置を求める意見書**

（否決）

人 事

◆**監査委員**

櫻井 隆（新任）

◆**人権擁護委員**

安島 功（再任）

特記事項

◆**総務部会**

公平な市民の税負担を考慮し、収納対策に万全を期するよう要望する。

◆**教育民生部会**

新火葬場等建設事業については、現在の老朽化

している火葬場を考慮すると早急な対応が求められていることから、策定を進めている基本計画に市民の意向を反映され、一刻も早く事業を推進されるよう要望する。（議案27号 平成26年度岩沼市一般会計予算）

報告事項

3月3日の教育民生部会審査において、須藤功部会長が新火葬場建設事業に関して「業者に嘘の報告を提出させていることになる」と発言したことが問題になった。3月5日の部会とりまとめで、執行部から「新火葬場建設用地適地調査の報告に嘘のようなことは一切ありません」と答弁があり、委員から部会長は陳謝と謝罪を求められたが、これを拒否した。また「市が勝手にエリアを狭めている」と発言したことにも謝罪と取消しを求められたが、これも拒否したため、予算審査特別委員長に報告する提案が出され、全会一致で採択した。